



12月は師走と言いますが、毎月師走のような日々を送りながら、あっという間に2学期の終わりを迎えようとしています。行事が多い2学期ですが、「行事で子どもを育てる」ことを意識して進めて参りました。運動会では、集団行動や向上心、社会科見学ではコミュニケーション力や課題探求力、学習発表会では表現力など、常に個性を生かしながら「自分で考える」ことを大切にしてきました。指示を出してそのとおり行う方が出来栄もよく効率も上がります。しかし、児童が考えるチャンスを奪うのは本校の教育ではありません。今後もじっくり育てる教育を進めて参ります。

先日の餅つき・お飾り作りでは地域の皆さん・保護者の皆さんに大変お世話になりました。子どもたちにとって貴重な経験になりました。年末年始は、いつもと違う人に出会ったり、経験ができたりする時期です。子どもたちの感性を刺激するような時間が送れますことを願っております。

馬屋上小学校の合い言葉

自分でまず考える 言葉を大切にする しっかり生活・しっかり学習

学習発表会・150周年記念演劇鑑賞会 11/17



今年は、体育館で劇団が準備をする関係で、教室発表になりました。1年生の劇「サラダで元気」は身振り手振りをしっかりつけて演じることができました。2年生の九九はくじを引いて決めるので何の段でも言える姿を見ていただきました。3・4年生の発表は、防災についてグループごとに調べたことをうまくプレゼンにまとめていました。5・6年生は出汁を取ってみそ汁づくりの発表です。出汁の旨味の分かる出来栄に試飲された方々も感心されていました。どの学年も練習の成果が出し切れました。

【児童の日記・振り返り】

・人がいっぱいいてきんちょうしたけど楽しかった。・発表するのがはずかしかった。・げきがむずかしかったけどがんばれた。・お父さんとお母さんに見てもらえてうれしかったです。・きんちょうしたけど大きい声が出ていたと思います。
・歌や鍵盤のえんそうは上手にできてよかった。
・言葉が上手に言えし、自分たちで行動できた。火の調節もがんばった。ちゃんとこんぶのだしをとって、おいしいみそ汁が作れた。

【保護者の方の感想】

・学年ごとに時間がズレていたので参観日よりゆっくり自分の子どもの発表が見られたのが嬉しかったです。
・体育館よりも近くで子どもの様子を見ることができて表情が見られてよかったです。発表時間が長かったのは親としても嬉しいです。
・体育館発表の方が全員での合奏ができたり他学年の発表を見ることができたりするので良いと思います。
・アットホームな空間で、個人の個性が分かる発表会でした。学校の個性を伸ばす教育の価値が表れていました。
・教室はスペースが狭く少し見えづらかったです。5・6年のみそ汁は体育館ではできない事なので、良かったと思います。



劇団風の子

「がんばれかわず君」
迫力のある見事なセリフや身のこなしに、児童は驚いたり感心したりして、演劇の楽しさを味わうことができました。

地域防災訓練 11/17



地域総がかりの訓練を行いました。消防団をはじめ多くの関係団体の皆さんが力を合わせ、馬屋上学区の防災力を高めようという思いからです。炊き出し訓練、煙道体験、消火器訓練、救出救護訓練、防災物品紹介と内容満載でした。子どもたちは、「煙が充満するとこんなに見通しがきかなくなるのか。」ということがよく分かったようです。いざというときに役立つ貴重な体験ができました。馬屋上地域のチーム力が一層高まったと感じました。